

農業所得簡易計算（農業所得標準）で 申告をされている皆様へ

平成19年分から（申告は平成20年2月～3月）、
農業所得簡易計算（農業所得標準）が廃止されます！

※農業所得簡易計算の廃止に伴い、農産物の家事消費等の目安となる金額についても、平成19年分から廃止されます。

今後は、すべて

収支計算

による申告が必要となります



収入や経費の金額が分かる書類をきちんと保存し、記録することが必要です。

◎収支計算とは

農業所得の計算は、他の事業所得と同様に、収入金額から必要経費を差し引いて所得金額を算定する収支計算が原則です。



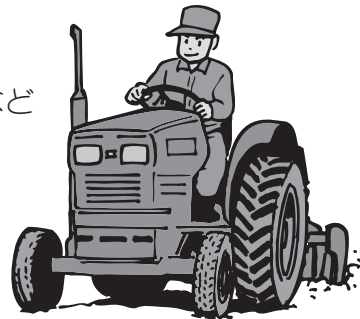
◎収支計算を行うには

収入金額の分かる書類と必要経費の分かる書類から日々記録し、それを科目（収入、肥料費、農業費など）ごとに1年間の集計を行い、これらに関する書類を保存する必要があります。

◎保存する書類（平成19年1月分から保存します）

- <収入金額の分かる書類>……出荷伝票、納品書（控）、仕切り書など
- <必要経費の分かる書類>……請求書、納品書、領収書など

このほかに、販売代金の入金や肥料代金などが引き落とされる口座の通帳や、農産物の出荷や購買代金の明細書なども必要です。



「収支計算説明会」が開催されます。ご参加ください

※はじめて収支計算をする方でなくても参加できます。

日時 12月21日（木） 午後1時30分

会場 北秋田市中心公民館 3階

主催 大館税務署・鷹巣町農業協同組合・あきた北央農業協同組合・北秋田市

講師 東北税理士会大館支部

昔の農機具で先人の知恵を体験

まるとび学園収穫祭

長期山村留学「まるとび学園」の収穫祭が10月28日、学童研修センターで行われ、同学園で育てた米や野菜の収穫を喜び合い、自然の恵みに感謝しました。

収穫祭では、学園生7人をはじめ、地元の小中学生や、受け入れ農家、地域の方、学園生の父母らと一緒に「千歯こぎ」や「足ふみ脱穀機」「唐箕」など昔の農機具を使った農作業に挑戦しました。

お昼は収穫した新米を使ったカレーライスを食べ、午後から、山村留学体験発表が行われ、学園での活動発表や受け入れ農家での体験など自分の興味関心があったものを個人研究として発表しました。



昔の農機具で農作業に挑戦するまるとび学園の児童たち

有事に備え体験型防災訓練

第6回安全安心アカデミー

第6回の安全安心アカデミーが森吉支所を会場に行われ、災害時に迅速かつ円滑な災害応急対策活動ができるよう訓練を受けました。訓練にはアカデミー受講者の一般市民など約70人が参加し行われ、体験型防災訓練では、森吉支所内の消防用施設等設置状況を視察し、それぞれの使い方などの説明を受けました。通報訓練では実際に119番通報を受けました。通報訓練では緊張しながらあつて、思うように伝えることが出来ない場面も見受けられたほか、避難訓練では実際に煙の中を歩き前が見えずぶつかる人や転ぶ人なども。初期消火訓練、救急救助訓練を行った後、合同消火訓練で森吉支所から火災が発生したと想定し、通報から消火までの一連の流れを実践しました。



通報訓練で119番通報をする参加者

霊峰森吉山を後世に残したい

森吉山清掃登山

北秋田市自然美化運動自主事業の一環として10月30日、「森吉山清掃登山」が山岳会等各種団体から約30名が参加し行われました。この日はゴンドラ山頂駅舎から山頂・森吉山避難小屋間を重点的に清掃と山道の整備・森吉山避難小屋のトイレの汚水の汲み下ろし作業等が行われ、参加者は決壊した山道を修復したり、避難小屋から山頂駅舎まで往復約35分程の区間を20キロ入りのポリタンクに汲み取りした物を背負い汗だくになりながら運搬作業を行いました。

参加した人々には、この自然の素晴らしき霊峰森吉山を後世に残したいという強い思いが作業する中にも現れていました。



20キロ入りポリタンク25個分が運搬されました